

胚細胞腫瘍- 1

胚細胞腫瘍

BEP療法 患者プロトコール

催吐リスク

高度

放射線併用なし

投与プロトコール 1コース 21日間 3-4回 《開始時基準 PS:0~1 年齢:75歳未満》		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートKeep	生食 500ml		—		イメンド/プロイメンドはどちらかを使用 * プレオの催吐リスクは最小度のため、day9,16の前投薬は必要に応じて投与すること。
プレメディ (内服or注射)	イメンド day1:125mg/day、day2,3,4,5:80mg/day プロイメンド		Day1~5 Day1	30分	
プレメディ	5-HT3R拮抗剤+デキサメタゾン+生食100mL		Day1~5*	30分	
①	プレオ 30mg/body 生食 500mL	mg	Day2,9,16	5時間	
②	エトポシド 100mg/m ² 5%ブドウ糖 500mL	mg	Day1-5	2時間	
	ルートキープ用生食でフラッシュ				
③	シスプラチン 20mg/m ² 生食 500mL	mg	Day1-5	2時間	

佐賀大学医学部附属病院